平成27年度鹿児島県高等学校弓道選手権大会 第34回全国高等学校弓道選抜大会鹿児島県予選会 実 施 要 項 (案)

- 1 主 催 鹿児島県弓道連盟
- 2 後 援 鹿児島県高等学校体育連盟
- 3 主 管 鹿児島県弓道連盟·鹿児島県高等学校体育連盟弓道専門部
- 4 期 日 平成27年11月14日(土) 女子の部 9時30分開会 平成27年11月15日(日) 男子の部 9時30分開会
- 5 会 場 鹿児島県総合体育センター武道館 「弓道場」
- 6 競技規定 (公財) 全国高等学校体育連盟弓道競技規則による。
- 7 競技内容(1)種類 団体競技・個人競技
 - (2)種別 男子の部・女子の部
 - (3)種目 近的競技
- 8 参加資格(1) 鹿児島県弓道連盟及び鹿児島県高等学校体育連盟に登録していること。
 - (2) 平成27年度在学が第1学年又は第2学年であること。但し、同一学年での 出場は1回限りとする。
 - (3) 転校生で、転校後6ヶ月未満の者は出場できない。
 - (4) 団体競技
 - ア 各校、男女とも1チームの参加とする。
 - イ チーム編成は監督1名、選手3名、補欠1名の計5名とする。
 - ウ チーム編成において全日制課程, 定時制課程, 通信課程の生徒による混成は認めない。
 - (5) 個人競技
 - ア団体競技に参加する生徒。
 - イ 2名以下(団体を組めない学校)の場合は個人競技とする。
 - (6) 選手はあらかじめ健康診断を受け在籍する学校の校長の承認を必要とする。
 - (7) 監督は当該校の教職員とする。引率責任者は教諭があたる。
- 9 競技方法(1)団体競技
 - ア 1チーム36射(各自四ツ矢3回)を行い的中制により順位を決する。
 - イ 同中の場合の順位決定戦は、各自1射ずつの競射を行う。
 - ウ 競技時間の制限
 - (ア) 競技時間は、射場進行係の「始め」の合図に始まり、最後の射手の離れまでとする。
 - (イ) 1 チームの競技時間は 7 分以内とし、6 分 3 0 秒で合図をする。弦切れその他の事故が生じても時間を延長しない。
 - (2) 個人競技
 - ア 各自四ツ矢3回,計12射を行い的中制により順位を決する。
 - イ 成績は、団体競技の成績を併用する。
 - ウ 団体競技において選手交代で入れ替わった選手は個人競技の資格を失う。
 - エ 同中の場合の順位決定戦は、優勝決定戦は射詰めで行い、それ以外は遠 近法による。
 - (3) 行射は坐射とする。射場は3射場とし立毎に射場を交替する。また、本座には椅子を用意する。

- (4)後立ちが前立ちより早く離した場合及び矢番え完了後の筈こぼれは無効とする。
- (5) 選手の変更及び交代
 - ア 登録選手以外の出場は認めない。
 - イ 選手の変更は監督会議の時に申告する。選手の交代は2回戦又は3回戦の開始30分前までに申告する。
 - ウ選手交代した選手の再出場は認めない。
- 10 表 彰(1)男女とも、団体3位まで、個人3位まで表彰する。
 - (2) 男女とも、団体技能優秀校を表彰する。
 - (3) 全国高等学校弓道選抜大会への出場校・選手の決定について。
 - ア 団体:男女とも優勝校を出場校とする。
 - イ 個人:男女とも1位・2位の選手を出場選手とする。
 - ウ 本年度は全国選抜大会開催県であるため、上記ア、イに加え男女団体2 位の学校、男女個人3、4位の出場選手も出場推薦とする。
 - エ 出場辞退があった場合は、順次繰り上げる。
- 11 参加申込(1)申込方法は、紙ベースの申し込みと電子メール両方による。
 - (2) 参加申込書の様式を鹿児島県高体連弓道専門部のホームページ (http://kagoshimakotairenkyudo.jimdo.com/) よりダウンロードして申込書を作成する。
 - (3) プリントアウトした用紙に学校長印と所属県連支部長印を押印の上、下記申込先まで郵送する。
 - (4) 作成したデータは電子メールに添付の上、下記アドレス宛期日までに送信する。
 - (5) 申込期日: 平成27年11月5日(木)(必着)
 - (6) 申込先

【郵送の宛先】

〒899-5421 姶良市東餅田249-4

吉川信孝宛

(鹿児島県弓道連盟 高校担当理事)

TEL: 0995 - 67 - 1808

【電子メールの送信先】

鹿児島県高体連弓道専門部 委員長 大 倉 一 也 宛 kazunariohkura@gmail.com

- 12 その他(1)参加選手・監督はあらかじめスポーツ傷害保険に加入しておくこと。
 - (2) 競技中の傷病については、応急処置は主催者側で行うが、その他の責任は負わない。
 - (3) 参加選手は必ず引率責任者によって引率され、引率責任者は選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。
 - (4) 監督会議は両日とも9時より会場で行う。
 - (5) 控室: 劍道場 柔道場